

# 決済動向

— 平成8年1月 —

(平成8年3月8日)

## 1. 日本銀行における決済関連計数

1月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.0万件(前年比△1.8%)、金額ベースでは310.2兆円(同△5.7%)となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は288.8兆円(前年比△6.6%)、民間の集中決済制度に係る資金決済は14.9兆円(同+11.2%)となった。

1月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで5.6万件(前年比+34.7%)、金額ベースで140.6兆円(同+30.1%)となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.8万件(前年比+14.0%)、金額ベースで197.0兆円(同+46.4%)となった。

1月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで51.5万件(前年比+6.1%)、金額ベースで5.2兆円(同+33.5%)となった。

1月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高11.2兆円(前年比+9.1%)、支払高5.2兆円(同+5.9%)となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、1月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは48.8万枚(前年比+1.0%)、金額ベースでは5.7兆円(同+3.9%)となった。

1月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは394.8万件(前年比+9.0%)、金額ベースでは8.8兆円(同+10.0%)となった。

1月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは4.1万件(前年比+20.6%)、金額ベースでは35.4兆円(同+9.3%)となった。

## 3. その他

1月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は12.5万契約(前年比△35.5%)、月末の建玉数量は137.2万契約(同+4.4%)となった。

(信用機構局)